『石西スタンダード』

【要保存】

毎日使う学習用具は、みなさんがよい学習をするために必要なものです!

1つ1つに名前を書き、大切に使いましょう

【ふでばこの形】

学習用具の管理がしやすいよう、箱形のふでばこを使います。

【ふでばこの中身】

- □B/2Bいずれかの鉛筆5本
- 口消しゴム (シンプルで消しやすいもの)
- □赤えんぴつ(1年生) 赤と青のえんぴつ(2~6年生)
- □黒のネームペン
- □長さ15cmくらいの定規(2~6年生) (折りたたみ式は不可)





【筆記用具のきまり】

- ①シャープペンシルは、使わない 筆圧を安定させるため、小学校の間は芯のやわらかい濃いえんぴつを使いましょう。
- ②毎日えんぴつをけずってくる かならず家でけずってくるようにしましょう。授業中に使った場合は休み時間にけずります。
- ③赤えんぴつは必ず持ってくる 1年生は赤えんぴつ、2年生以上は赤と青のえんぴつを使います。ペンは不可です。
- 4消しゴムは形がシンプルで、よく消えるものを使います。
- ⑤下じきをかならず持ってくる 美しい字を書くために、きちんと下じきを使います。
- ⑥ふでばこに不必要なものを入れない 学習に集中できない、失くすなどのトラブルをふせぎます。
- ⑦定規はとうめいでめもりがはっきり見える物を使う もようが多くめもりが見づらいものや折りたためるタイプのものは不可です。

学習に集中できる環境を整えて自分の力を伸ばしましょう!!

持ち物について

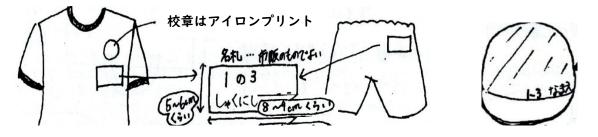
1. 上履きの記名のしかた

- ・足の甲部分とかかと部分の2か所にフルネームで記名をお願いします。
- ・上履き袋にも同様に記名をしてください。(名前は袋の中側に書いてもよいです)



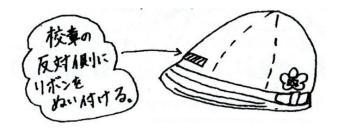
2. 体育着の名前のつけ方

- ・体育着の胸の部分・ズボンに名札をつけてください。市販の布製のもので構いません。
- ・紅白帽にも名前ペンで直接記名してください。赤の方が目立ちません。



3. 校帽

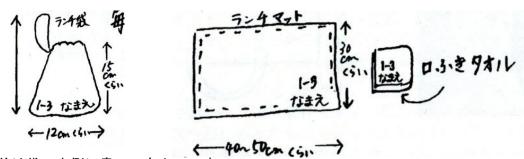
- ・通学路のコース別のリボンをお配りしますので、校章の反対側に縫い付けてください。
- ・校帽の裏側に名前を書く所がありますので、記名をお願いします。



< 校帽・体育着等の取扱店> 「マルタ洋服店」(武蔵関駅近く) 練馬区関町北1-25-14 **☎**03-3928-2321

4. ランチ袋・ランチマット

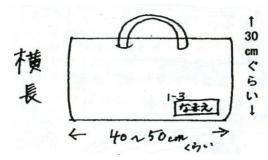
- ・給食の際、トレーを置くのに使います。毎日持ち帰るので、いくつか予備があると便利です。
- ・机の大きさは、縦 40cm 横 60cm くらいです。机にあったものをご用意ください。
- ランチ袋には、ランチマット、口ふきタオルを入れます。
- ・ランチ袋のひもは長くなりすぎないようお願いします。



※名前は袋の中側に書いてもよいです。

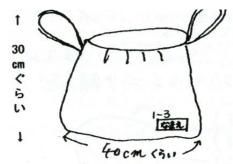
5. 図書バッグ

・低学年のうちは絵本を借りることが多いので、横長で大きめの袋が便利です。 (名前は袋の中側に書いてもよいです)



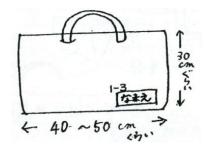
6. 体育着袋

- ・中に体育着・紅白帽を入れます。(名前は袋の中側に書いてもよいです)
- ・巾着タイプのものを使っている児童が多いです。ひもが長いと廊下のフックにかけるときに床に引きずってしまいます。一本のひもが80cm程度がよいです。



7. 音楽バッグ

- ・教科書・リコーダー (3年生から) などを入れます。(名前は袋の中側に書いてもよいです)
- ・リコーダーは、ケースに入れると 35cm ほどです。楽に出し入れができるよう、横幅が 40cm くらいあると便利です。
- ・入学後、鍵盤ハーモニカを購入します。鍵盤ハーモニカは音楽袋には入れずに教室保管します。



8. 雑巾

- ・机用と床用の2枚をご用意ください。
- ・記名と「つくえ」用・「ゆか」用がはっきり分かるように書いてください。
- ひも付きせんたくばさみを4つご用意ください。



